

【 α_1 -酸性糖タンパク質】 α_1 さんせいとうたんぱくしつ

α_1 -acid glycoprotein: AGP

ヒト血漿中に約 50 mg/dL の割合で存在する分子量およそ 4 万のタンパク質で、40% が糖成分である。塩基性の薬物と強く結合する。外傷、感染症、炎症性疾患、癌などに際し増加する。

【 α 過誤率】 α かごりつ

α error

第 1 種過誤率を参照。

【 α 型ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド】

α がたひとしんぼうせいなとりうむりにようぺぷちど

α -human atrial natriuretic peptide: α -hANP

心房で生成される、アミノ酸 28 個のホルモンで、ナトリウム利尿作用および血管拡張作用を有する。

【 α -拮抗薬】 α きっこうやく

α -antagonist

アドレナリン受容体サブタイプの一つである α -受容体に結合して、アドレナリンやノルアドレナリンの受容体結合を邪魔することで、その生理作用の発現を抑える薬をいう。

【 α -グルコシダーゼ阻害薬】 α ぐるこしだーぜそがいやく

α -glucosidase inhibitor: α -GI

多糖類を二糖や単糖に分解する酵素である α -グルコシダーゼを阻害する薬で、糖尿病の治療に用いる。代表的なものにアカルボース、ボグリボース、ミグリトールなどがある。糖質の吸収を抑えることが特徴で食後過血糖改善薬ともいう。

【 α 細胞】 α さいぼう

α cell

膵臓のランゲルハンス島を構成する細胞の一種で、グルカゴンを産生し分泌する。

【50% 有効量】 50% ゆうこうりょう

50% effective dose: ED₅₀

50% の動物に薬の有効性を認める量で、たとえば 100 匹のマウスに薬を投与した際、そのうちの 50 匹にその有効性が認められる薬量をいう。

【50% 抑制濃度】 50% よくせいのおど

50% inhibitory concentration: IC₅₀

ある薬の最高活性を 50% 抑えるために必要な物質の濃度をいう。

【5-HT₃ 受容体拮抗薬】 5HT₃ じゅようたいきっこうやく

5-HT₃ receptor antagonist

セロトニン 5-HT₃ 受容体に結合して、セロトニンの受容体への結合を阻害し、その生理作用の発現を抑える薬をいう。

<アルファベット>

< A >

【A-aDO₂】

alveolar-artery difference of oxygen

肺胞気 - 動脈血酸素分圧較差を参照。

【ACE】

angiotensin converting enzyme

アンジオテンシン変換酵素を参照。

【ACE 阻害薬】 ACE そがいやく

angiotensin converting enzyme inhibitor

アンジオテンシン変換酵素阻害薬を参照。

【Ach】

acetylcholine

アセチルコリンを参照。

[五十音]

< あ >

【 噯気 】 あいき

eructation

「おくび」と同義で、ゲップのこと。

【 アカシジア 】 あかしじあ

akathisia, acathisia

静座不能症で、落ち着きがなく、筋肉が震える感があり、じっと座ってられない状態をいう。向精神薬や神経抑制薬の錐体外路系副作用としても知られる。

【 アカラシア 】 あからしあ

esophageal achalasia

食道と胃の接合部である噴門が弛緩しない状態をいう。食物の通過障害や嚥下困難といった症状を引き起こす。

【 悪液質 】 あくえきしつ

cachexia

栄養状態が極度に悪化した、貧血を伴う全身の衰弱状態をいう。

【 悪性高熱 】 あくせいこうねつ

malignant hyperthermia

吸入麻酔薬やサクシニルコリンに反応して細胞内カルシウムイオン濃度が急激に増加する筋小胞体の遺伝的異常を持つ患者に起こる急激な体温上昇で、筋硬直や横紋筋融解を伴い、心血管系も不安定になり、頻脈、頻呼吸、発汗、チアノーゼなどが発現して多くの場合致命的である。

【 悪性腫瘍 】 あくせいしゅよう

malignant tumor

一般的に癌と呼ばれるもの。腫瘍を参照。

あ

【わきが】 わきが

hircismus

腋の悪臭。

【わきげ】 わきげ

hircus

腋の毛。

【ワクチン】 わくちん

vaccine

生体の免疫機能を利用して、病原体に対する抗体を生体に作らせる薬で、生ワクチンと不活化ワクチンがある。生ワクチンは病原体そのもの、またはそれを弱毒化したもの、不活化ワクチンは死滅した病原体、または病原体の抗原部分だけを用いたものである。

【割合】 わりあい

proportion

分子が分母に含まれる分数。有効例数を全例数で割った有効率など。

【割付】 わりつけ

assignment, allocation

試そうとする治験薬が複数ある場合、あるいはその用量が複数ある場合、そのいずれか一つに被験者を割り当てる作業をいう。

【割付責任者】 わりつけせきにんしゃ

assignment manager, allocation manager

割付を行う責任者をいう。